

(様式1)

阿教委第357号

令和3年7月28日

文部科学大臣 殿

阿賀野市長 田中 清善

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、
下記のとおり施設整備計画を作成したので提出します。

記

1. 施設整備計画の名称

阿賀野市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度～令和4年度（2年間）

(担当)

阿賀野市教育委員会学校教育課 藤塚

住所：新潟県阿賀野市山崎77番地

電話：0250-62-2790

メールアドレス：gaku-kyou@city.agano.lg.jp

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 老朽化対策を図る整備

学校施設を竣工後80年間使用することを基本とし、個別施設計画に基づき長寿命化改修を進めていく。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

(3) 教室不足の解消等を図る整備

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

経年劣化による機能回復のため、外壁補修や防水改修、トイレ改修等の大規模改造を実施し、施設の長寿命化を図る。また、暗渠整備等により屋外運動場の水捌けを改善し、質的向上を図る。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		8 校
中学校		4 校
義務教育学校		校
中等教育学校(前期課程)		校
特別支援学校(小学部及び中学部)		校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む。)		2 園
幼保連携型認定こども園		園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む。)		校
教員及び職員のための住宅		戸
学校給食施設	単独校調理場	10 箇所
	共同調理場	1 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	8 箇所
	学校武道場	4 箇所
	社会体育施設	17 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 ^{※1}	有	令和2年3月
国土強靱化地域計画 ^{※2}	有	令和2年12月

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

<p>本計画の期間中に、目標の達成状況を評価するための指標を検討する。計画期間終了後、指標に基づく評価を実施し、評価達成は市のホームページ等で公表する。</p>
--

